

環境調査結果のお知らせ

令和2年8月7日10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

漁場環境は水温が22.6～28.2℃、塩分が30.0～33.6、溶存酸素量が5.7～7.5mg/Lでした。
湾内の透明度は3.5～7.5mで、有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

水温は22.6～28.2℃、塩分は30.0～33.6でした。
前回調査時(R2.7.22)と比較して、水温は全層で1.5～2.9℃上昇しました。塩分は全層で0.1～1.1低下しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は5.7～7.5mg/Lでした。
前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層から5m層及び底層で0.1～1.2mg/L減少し、10m層で0.2mg/L増加しました。

プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は3.5～7.5mでした。
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

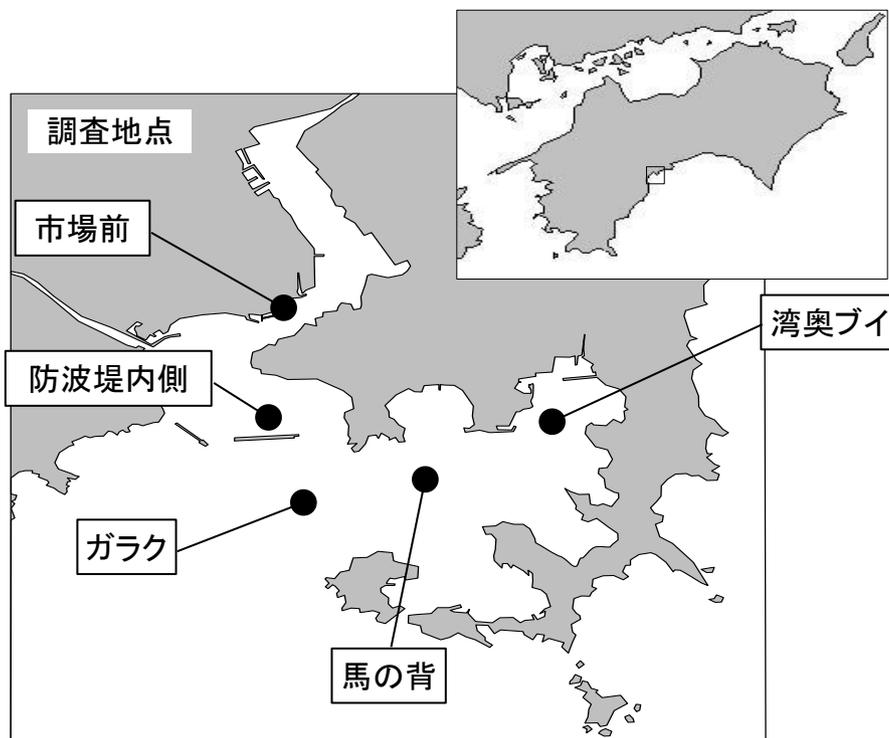


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.7.22)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	28.1	28.2	27.9	28.0	26.5	1.5	28.6	28.2
2m	27.3	27.8	27.3	27.5	25.6	1.9	28.1	27.2
5m	27.2	27.0	26.5	26.9	24.2	2.7	26.1	25.2
10m	24.3	26.3	25.5	25.4	22.5	2.9	24.1	23.2
B-1m	22.8	22.6	24.7	23.3	21.6	1.7	23.9	22.7

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.7.22)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	30.0	30.1	30.3	30.1	30.2	▲ 0.1	28.0	28.2
2m	30.5	30.3	30.8	30.5	30.9	▲ 0.4	29.8	30.2
5m	30.8	31.5	31.5	31.3	32.0	▲ 0.7	31.3	31.6
10m	32.5	32.3	32.5	32.4	33.5	▲ 1.1	32.7	33.2
B-1m	33.6	33.6	32.6	33.3	34.0	▲ 0.7	32.8	33.6

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	漁場平均※	前回調査(R2.7.22)		津波防波堤内側	市場前
					漁場平均※	前回との差 今回-前回		
0m	7.5	7.2	6.9	7.2	8.4	▲ 1.2	8.0	8.1
2m	7.4	7.2	6.8	7.2	8.3	▲ 1.1	7.8	7.5
5m	7.1	7.0	6.6	6.9	7.2	▲ 0.3	7.1	6.9
10m	5.7	6.9	6.8	6.5	6.3	0.2	6.3	6.2
B-1m	6.5	6.3	6.6	6.5	6.6	▲ 0.1	6.1	6.4

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.0	24.0	15.2	11.5	12.6
透明度	6.0	7.5	7.0	5.0	3.5
前回(7/22)	4.0	3.5	3.5	4.0	3.5

表5 プランクトン(cells/mL)

		珪藻類
湾奥ブイ	0m	720
	2m	980
	5m	850
馬の背	0m	980
	2m	440
	5m	290
ガラク	0m	440
	2m	400
	5m	130
津波防波堤内側	0m	2,640
	2m	640
	5m	500
市場前	0m	2,820
	2m	2,100
	5m	620